対象
小1~小6

サットン

SUTTON 国語

案内書

サットンの法則とは・・・サットン という名称の由来

アメリカの医学部が生徒に教える鉄則で『最も確実な診断をするには、
余分な検査を省き、真に必要な検査 に集中させ、
最適な治療法を迅速に見つける』というものです。

※この考え方がサットンの教材と類似しているので、この名称としました。

サットン 国語とは？

読書量が少なくても 読解を得意にできる！

国語嫌い 撲滅大作戦！

サットン式『短文学習法』

読解思考力を習得 ※サットン 1～30（低学年はこれが中心）

予測読み／仮説読み ※分析読みも

短文を使って予測をしたり仮説をたてながら読む習慣をつける。

↓

考えて読むようになる！
読むことが楽しくなる！
} 読解思考力が身につく！

主題認識力を習得 ※サットン 16～30（1～15 も準備）

主題認識読み／要旨認識読み

まずは要旨と主題の違いを認識！

➡ 短文による『主題探し』と『要旨探し』トレーニングを徹底的に実施！

要旨→文章で表されている大切な点を短くまとめたもの

主題→文章表現にこめられた作者の考え、想い。
直接的に書いてない場合が多く『行間読み』の能力を高めることが必要

これらを短文のみで！短文だから読書嫌いでも大丈夫！

語彙力強化 語彙習得は徹底的に楽しく！辞書は『言葉の宝箱』

【語彙力強化①】

語彙の習得は、国語パズルやゲーム形式の設問で徹底的に楽しく取り組ませます。

【語彙力強化②】

辞書を『言葉の宝箱』という位置づけとし、困ったときに調べるものではなく、主体的に活用する素晴らしいもの（宝箱）という認識を持たせ、調べることを習慣にするプログラムが含まれています。
（『シラベラーズ』という専用キャラクター付）

サットン 国語を更に深堀り！※教材サンプル付

1 読書量が少なくても読解を得意にできるプログラムとは？

『短文』学習法は
読書嫌いな人も
読書好きの人も
読解力が楽しく向上！

主なポイント

国語嫌い撲滅大作戦！

①サットン 1 ～ 27 までの読解の学習は

すべて短文で実施

→読書量が少ない子は短文なら取り組みやすい。

→読書量が多い子も短文の捉え方が向上すれば読解力が向上する。

②次もサットン 1 ～ 27 の問いはすべて短文です。

・要旨と主題の認識速度向上プログラム

・予測力向上プログラム

・記述に関するプログラム

→選択したものを必ず書き写す。

（抜粋サンプル版）

③正解のない設問からスタート

予測や自分の意見を考える設問なので、正解はないが、様々な考えを選択肢を通して学ぶ。

（抜粋サンプル版）

注記

サットン 28 ～ 30 は『超長文読解』と『詩』を読解する『詩考力』という独自のプログラムですので、最後には長文に取り組んで対応力を高めます。

2『サットンの読解力』と『一般的な読解力』の比較と必要性

一般的な読解力とは？

『読解力』とは読んで字のごとく『読み解く』ということですから

> 文章を読んで内容を理解し、解釈する能力

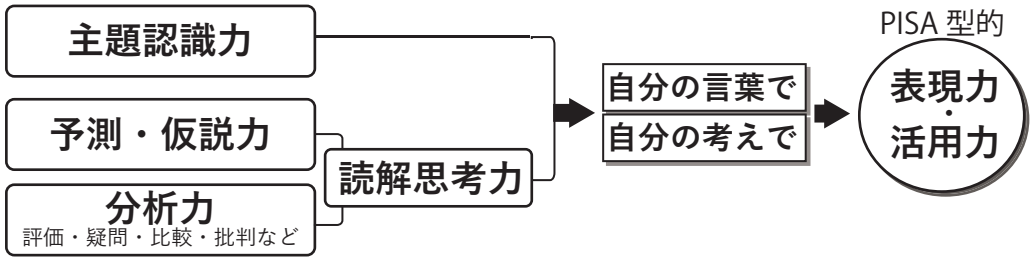
というのが一般的な読解力です。

しかし、中学受験の上位校や中高一貫校の適性検査では前述の読解だけでは対応できない場合が多数あります。最近は、大学受験においても同様の傾向があります。
それに連動して、高校受験も同様の動きがあり、さらに拍車がかかると思われます。
これは高校1年生を対象に実施されている世界標準の1つである『PISA』というテストにおける表現力や活用力を重視した読解力（PISA型読解力）の内容の必要性が重視されてきたからとも考えられます。さらには、様々な資格テスト（税理士試験、司法試験その他）は、以前から『PISA型読解力』が必要であり、一般的な読解力だけでは歯が立ちません。

サットンの読解力とは

サットンが育成する読解力とは、まさに前述の『PISA 型読解力』の要素を含んだ新しい読解力です。具体的には以下の能力を重視した読解力です。

＜サットン読解力 全体像＞



※サットン１からこのような能力獲得を目指して、低い階段から少しずつ積み上げていきます。

サットン読解力
（抜粋サンプル版）

①主題認識力 －いかに早く主題を認識できるか！－

主題を認識する（捉える）ためには、主題と要旨の区別が必要となります。その為にサットンでは主題を認識する学習と要旨を認識する学習をやります。両方やることで区別がつけられるようになります。
つまり、主題認識力を高める為に、要旨の認識力も高めています。

要約（書いてあることをまとめること）
要旨（書いてある中で重要なこと）
主題（作者が最も伝えたいこと。「想い」など）
→ 直接は書いてないことが多い。（行間読みで対応）
→ 書いてある場合は要旨と同じになる。

そして、もう１つ大切なのは・・・

いかに早く主題を認識する（捉える）か！！ です。

↓

重要

文章をすべて細かく読み解かなくても 主題 を認識すればいいのです。

②予測・仮説力 / 分析力 －まずは習慣から－

サットン式『正解のない選択肢』

一般的に文章を読む指導は、読み書き解釈をすることですが、
サットンでは、最初のサットン１から予測などを習慣にする為の設問が中心です。
まずは習慣にする事ですから、適正かどうかは関係ありません。
しかしながら、好き勝手に書かせるだけでは好ましくないので、選択肢にして、
自分の考えに近いものを選ばせるというサットン式『正解のない選択肢』の
設問を通して様々考えを学びます。

選択しながら記述のトレーニング

国語は記述力も大切ですから、選択したものを全文写させるという形式をとります。
そのような積み重ねをしていき『習慣化』というテーマから『適正化』に移行していきます。

3 すべて短文で実施　もう一つの重要な意義

サットン1～27は、すべて短文でのプログラムですが、これは『読書嫌いな子』の為だけではなく『短文を大切にすることで長文読解力が向上する』というもう一つの重要な意義があるからです。

4『超長文読解』と『詩考力』（サットン 28 ～ 30）

超長文読解
（抜粋サンプル版）

サットン１から積み上げてきた習慣や能力の成果を実感できるのが『超長文読解』です。ただし、前半は短いまとまり毎に予測を立てながら読む形式で長文読解に慣れさせ、少しずつそれが無くなり、後半で『超長文』という長い文章に取り組みます。

詩考力のプログラムとは

詩考力プログラム
（抜粋サンプル版）

『詩考力』とは、究極の短文読解トレーニングであり、ここで扱う『詩』はハイレベルな行間読み取り、主題読み取りができるものを厳選しております。（考える力がかなり必要なため『詩考力』としました。）
また、『ヒアリングの読解トレーニング』を楽しく取り組む為に、この『詩』を『歌詞』としてオリジナル曲を作成し、QR コードで聴けるようになっています。
※あくまでもハイレベルな読解・行間読みの為の『歌詞』です。

(1) この楽曲を聴いて、設問に回答する。
↓
(2) 歌詞カードを読んで設問に回答する。

（注）家庭の方針として楽曲を聴かせたくない場合、本人が好まない場合は、上記 (2) のみ取り組めばよい。（無理に聞かせる必要はない）

サットン 28 ～ 30 の 3 冊は、毎回『超長文読解』+『詩考力』のセットになります。

『超長文読解』+『詩考力』 ×8 回 ×3 冊
＝全 24 回となります。

サットン 国語の全体像

対象年齢

小学1年生から小学6年生

教材

全30冊のテキスト教材です。
サットンのメソッド・指導ノウハウがすべてこのテキストの中に詰まっていますので、塾用教材としてはもちろんのこと、家庭学習用教材としても使用できます。

国語
1～30(全30冊)
1冊あたり約120ページ

学校の補習用？中学受験用？

伸びる子どもになる為の30冊のテキスト

サットン独自の視点から、小学生が学ぶべきものを30冊に集約しました。
もちろん、小学校の教科書をスタートラインとして参考にしておりますが、単純に補強する為ではなく、小学生の段階で伸びる子どもになる為に必要な国語の捉え方すべてを習得できる30冊です。
したがって、中学受験をするしないに関係なく、小学生の為の必須テキストです。

学校の成績が伸び中学受験にも役立つ『解き方よりも捉え方』

解き方より捉え方を中心とした内容なので『学校と解き方が違う!』となることもありません。
それどころか、学校の成績がびっくりするくらい向上します。そして中学受験にも大きく役立ちます。

効果的な進め方

低学年からサットンをスタートする子は、6年生までに30冊を終了させてください。
中学受験に挑戦する子は、受験勉強に入る前に最低でも1～15までを終了させることをお勧めします。都市部の有名上位校を目指すなら、進度を早めて受験勉強に入る前までに、または受験勉強の途中まで併用して、各30冊を終わらせることをお勧めします。
適性検査(公立中高一貫校)の場合は、最後までサットンを受験勉強の中心とすることをお勧めします。
なお、中学年・高学年からスタートする場合は次項をご覧ください。

サットン 国語テキスト/カリキュラム

全 30 冊　1 冊あたり約 120P、解答は裏表紙の QR コードより　　<定価 1,800 円(税別)>

Step 1　小 1 ～小 2					Step 2　小 2 ～小 3					Step 3　小 3 ～小 4				
サットン 1	サットン 2	サットン 3	サットン 4	サットン 5	サットン 6	サットン 7	サットン 8	サットン 9	サットン 10	サットン 11	サットン 12	サットン 13	サットン 14	サットン 15
1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回

Step 4　小 4 ～小 5					Step 5　小 5 ～小 6					Step 6　小 6				
サットン 16	サットン 17	サットン 18	サットン 19	サットン 20	サットン 21	サットン 22	サットン 23	サットン 24	サットン 25	サットン 26	サットン 27	サットン 28	サットン 29	サットン 30
1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回	1～8 回

【補記】

・上記の対象年齢はあくまでも目安です。

・カリキュラムは右の QR コードよりご覧いただけます。

国語カリキュラム

<学年別スタート時使用テキスト（目安）>

サットンのテキストは『サットン 1』からスタートすることで最も高い効果が得られますが、途中からスタートしても高い効果を得られます。

以下はそれぞれの学年がスタートする場合のテキストの目安です。学年だけではなく、個人差もありますので、学力診断テスト（別途）などを活用し、適切なスタートテキストを決めてください。

学年別 スタート時使用テキスト(目安)

国語	
小 1	サットン 1
小 2	サットン 1 または 6
小 3	サットン 6 または 11
小 4	サットン 11 または 16
小 5・小 6	サットン 16 または 21 ※国語が苦手なら 11 から

テキスト表紙サンプル

対象
小1~小6

サットン

SUTTON 国語

案内書

サットンイメージ映像